

鶉田神社



<http://digitalarchiveproject.jp/information/鶉田神社>



鶉田神社

宝亀二年創祀。天武天皇の第三皇子一品舍人親王の孫権中納言式部卿秀重、宝亀二年鶉の森を拓き、鶉の郷と名付け、郷内天王森に鎮守の祠を建て(素盞鳴尊を祀れり。弘安四年蒙古来寇の時、御祈願の為勅使参向あり。平定の後、皇室より大床安坐の狛犬を下賜せらる。永禄年中織田信長、齊藤龍興征討の際戦勝祈願あり。齊藤滅亡の後紋所を寄進し、且つ社殿改築寄進あり。後光明天皇正保年中社殿炎上したれども、御神体及び大床安坐の狛犬のみ難を逃れたり。其の後加納藩主松平丹波守光重に於いて再建し、且つ社田旧高十石を寄進せらる。社殿の彫刻は左甚五郎の作なりと云ひ伝へ。精巧を極む。延享五年里正より寛延二年笠松郡代吉田忠俱より寄進の石灯笼今に存す。維新前旧高十八石を有せしが、町村政実施の際村有地となるたるも、字名神田と称し存在せしも、農地改革実施に伴ひ現在は全部民有に帰したり。従前は社家社僧ありしを、維新の後之を改め、更に古昔の郷名を採り社号を鶉田神社と称し明治六年一月笠松縣より郷社と定めらる。



001_鶺田神社



002_鶺田神社



003_鶺田神社



004_鶺田神社



005_鶺田神社



006_鶺田神社



007_鶺田神社



008_鶺田神社



009_鶺田神社



010_鶺田神社



011_鶺田神社



012_鶺田神社



013_鶺田神社



014_鶺田神社



015_鶺田神社



016_鶺田神社



017_鶺田神社



018_鶺田神社



019_鶺田神社



020_鶺田神社



021_鶺田神社



022_鶺田神社



023_鶺田神社



024_鶺田神社



025_鶺田神社



026_鶺田神社



027_鶺田神社



028_鶺田神社



029_鶺田神社



030_鶺田神社



031_鶺田神社



032_鶺田神社



033_鶺田神社



034_鶺田神社



035_鶺田神社



036_鶺田神社



037_鶺田神社



038_鶺田神社



039_鶺田神社



040_鶺田神社



041_鶺田神社



042_鶺田神社



043_鶺田神社



044_鶺田神社



045_鶺田神社



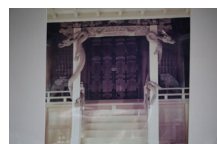
046_鶺田神社



047_鶺田神社



048_鶺田神社



049_鶺田神社



050_鶺田神社



051_鶉田神社



052_鶉田神社



053_鶉田神社



054_鶉田神社



055_鶉田神社



056_鶉田神社



057_鶉田神社



058_鶉田神社



059_鶉田神社



060_鶉田神社



061_鶉田神社



062_鶉田神社



063_鶉田神社



064_鶉田神社



065_鶉田神社



066_鶉田神社



067_鶉田神社



068_鶉田神社



069_鶉田神社



070_鶉田神社



071_鶉田神社



072_鶉田神社



073_鶉田神社



074_鶉田神社



075_鶉田神社



076_鶉田神社



077_鶉田神社



078_鶉田神社



079_鶉田神社



080_鶉田神社



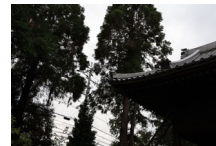
081_鶉田神社



082_鶉田神社



083_鶉田神社



084_鶉田神社



085_鶉田神社



086_鶉田神社



087_鶉田神社



088_鶉田神社



089_鶉田神社



090_鶉田神社



091_鶉田神社



092_鶉田神社



093_鶉田神社



094_鶉田神社



095_鶉田神社



096_鶉田神社



097_鶉田神社



098_鶉田神社



099_鶉田神社



100_鶉田神社



101_鶺田神社



102_鶺田神社



103_鶺田神社



104_鶺田神社



105_鶺田神社



106_鶺田神社



107_鶺田神社



108_鶺田神社



109_鶺田神社



110_鶺田神社



111_鶺田神社



112_鶺田神社



113_鶺田神社



114_鶺田神社



115_鶺田神社